

計算機数学 NO.2

第2回目の主題：latex 最初の一步・ruby,maxima のインストール

◎ TeX のファイルの置き場所の指定。

- windows+E でエクスプローラを起動。
- C:ドライブ を見つけ、その下に texdoc というフォルダを作る。(右クリック→新規作成→フォルダ)
- 引き続きエクスプローラをで今度は今作った texdoc の中に入り(ダブルクリック), a.tex というファイルを作る。(右クリック→新規作成→テキストファイル)
- 作ろうとするテキストファイルの拡張子は始め .txt になっているので.tex に変更のこと。(“名称未設定.txt” を “a.tex” などに変える。)

◎はじめの文書の作成。a.tex をダブルクリックし、つぎのような内容を書きこむ。

```
\documentclass{jarticle}
\begin{document}
This is a pen.

\end{document}
```

余裕があったら日本語の文章も混ぜ込んでみよう。

◎ もしくはこの講義の web ページから sample.tex をダウンロードし、c:¥texdoc に置いて良い。

◎コンパイル。プレビュー

- 詳しくは教科書を参照のこと。
- 7版の教科書で言えば p.14. とくに緑色のボタンのとなりが「pLaTeX (ptex2pdf)」と表示されるようにしておくこと。

○ ファイルのコピーの仕方。右クリック→コピーを選択してから、コピーしたいフォルダにうつって右クリック→ペースト。

◎ ruby と maxima のインストール。

- firefox またはインターネットエクスプローラーで <http://www.math.kochi-u.ac.jp/docky/kogi/> にたどり着く。
- 「2017年度1学期」→「ruby と maxima のインストール」に移動。そこにある ruby と maxima をダウンロードしてからインストールする。
- ネットにどうしてもつながらない人は、講義中に usb をまわすので “2” フォルダをコピーすること。
- mac とかの人は、ある程度自力で頑張れ。

今回のレポート問題:

docky-k@math.kochi-u.ac.jp までメールでおおくりください。

- タイトルは「計算機数学レポート No.2」.
- メール本文には必ず学籍番号を記入すること。(アドレスが学籍番号の場合は書かなくても良い。)
- tex コンパイル時に得られる a.dvi か a.pdf を添付すること。